

鯨城ニュース

第 31 号

平成28年12月発行

名古屋市上下水道局
水の歴史資料館



鯨城会ホームページアドレス <http://www.kojyokai.net/>

発行/名古屋市高年大学鯨城会
編集/広報委員会

名古屋市高年大学鯨城学園



－目 次－

表紙 水の歴史資料館・東山給水塔・東山タワー	
表紙の写真説明	1
会長からのメッセージ	2
来期の学生募集に向けた取り組み	3
学園便り	4
老人クラブ	5
各区会の活動状況	6
平成 28 年度鯉城会会員数一覧表	22
平成 29 年度鯉城会会長立候補届について	22
社会奉仕活動委員会だより	23
嬉しいお知らせ	23
区会活動委員会だより	24
恩師近況／編集後記	25
第 7 回 OB 文化祭予告	26
裏表紙 第 34 回新春公開講演会予告	



表 紙 の 写 真

〈水の歴史資料館・東山給水塔・東山タワー〉

千種の丘陵地に平成 26 年 9 月に誕生した「水の歴史資料館」館内は 4 つのブースに分かれて尾張藩時代から現在に至る上下水道の発展が工夫して展示され楽しく見学することができます 年間の入場者約 6,000 人とか。

近くには日泰寺、揚輝荘、東山給水塔、日泰寺奉安塔など「春の新緑 秋の紅葉」と周辺の環境は素晴らしい。千種区の一部を紹介させていただきました

撮影・文 渡邊 武通 (19 期・美術)
片山 敦久 (27 期・園芸)

今の私は、10年後の私より確実に10歳は若い

名古屋市高年大学鯨城会会長 中西 三千人

鯨城会会員の皆様には、日頃から鯨城会に対してご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。平成28年度も早いもので半年が経過しました。仲間の皆様を心強く思うと共に心から感謝しております。



袖振り合うも多生の縁、という諺にもあるように、人と人とのつながりほど不思議なものはありません。鯨城会に入らなかったなら、この世では永遠に知り合うこともなかっただろう人達。考えてみれば大きな運命の中で、「縁の糸」で操られているとも思えるのです。

まわりの目を気にして格好をつけたり、人の評価を気にして偽者の自分を演出した若い頃と違って、己の弱さも、見栄も、未熟さも、運もすべて受け容れることができます。

自身の不足を補ってくれるものは自分自身ではなく、取り巻く環境であり仲間である事に気がつくのは、ずいぶん年を取ってからのことなのですが。「みんなと共に生きていく」互いに良い影響を与えあいながら生きて行きたいものです。

同じ様に人の話を聞いても「なかなかいいことを言うなあ」と感心する人もいれば「なんだ、つまらない」と思う人もいます。どちらが好ましいかという、もちろん話の内容にもよりますが「いいなあ」と感じる人は話の内容から何かのヒントを得て新しい発想をするといったようなプラスの価値を生みだします。ちょっとしたことですが、人の意見に流されてはいけませんが、お互いの意見を尊重し合い、学びあえる柔軟な心を養いたいと思います。

名古屋市高年大学は昨年三十周年を迎え卒業生も1万1000人を越えました。

会員の皆様は地域に帰って積極的に地域の核と成るべく活動を進めています。

さあ、次の十年に向けて「今の私は、10年後の私より確実に10歳は若い」そう自分を励まして元気で頑張りようではありませんか！



『平成28年11月4日 鯨城会と名古屋市老人クラブの両団体の相互理解を深め、今後の連携についての意見交換会行いました』

来期の学生募集に向けた取り組み

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会会長 河内 尚明

鯉城会のみなさまには、地域ミーティングの企画・運営をはじめ多方面にわたり、本学園の運営にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

また、日ごろからそれぞれの立場で積極的に地域活動へ参加され、ご活躍をされている鯉城会のみなさまにおかれましては、心より感謝と敬意を表します。



さて、平成28年度には、第31期生として新たに578名をお迎えし、学園生活も9か月を過ぎようとしています。

先日実施した第31期生への講座アンケートでは、共通講座・専門講座ともに85%を超える方が「満足」「やや満足」と回答されているように、日ごろの学習活動、クラブ活動を通して、現代社会への理解や各専門分野に関する知識、技能の高まりが示されています。あわせて楽しい学園生活を通して培われる学友との絆づくりなど、さまざまな学園の魅力に慣れ親しんでいただいているところです。

これからますます高齢化に拍車がかかる地域社会においては、支援を必要としている方々の生活を元気な高齢者が支えるような活動が求められます。本学園としては、より多くの市民のみなさまに学園の魅力を知っていただくことで、楽しみと生きがいを持って地域活動に参加される人材の養成を強化していきたいと考えております。

そのために、平成26年度の学園改革以降実施している体験専門講座（オープンカリキュラム）やホームページのリニューアル、在学生・卒業生の「生の声」を掲載したパンフレットの作成などを今後もより充実させ、時代に求められる人材養成を引き続き行ってまいります。

一方で、来期学生募集からの新しい取り組みとして、以前の学園生活で学んだ知識や技能をさらに深め、その学びの成果や培った人間関係をより一層地域活動へつなげていきたいという卒業生の声に応えるべく、本学園卒業生の再入学制度を導入していきたいと考えております。

鯉城会のみなさまにおかれましては、本学園で学んだ魅力をお近くのご友人やお知り合いの方にお口添えいただくなどのご尽力をお願いするとともに、以前の学生生活で得られた「学び」「楽しさ」「喜び」などをさらに深めていきたいという意欲に溢れる方につきましては、ぜひ本学園への再入学をご検討いただければ幸いです。

最後になりますが、本学園は、今後も生涯学習と高齢者の力を地域の活性化につなぐモデルとしてますます発展していくための取り組みを進めてまいります。

つきましては、鯉城会のみなさまにおかれましてもより一層の学園運営のためのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域ミーティング開催のお礼

名古屋市高年大学鯉城学園地域活動指導員 鈴木 雅彦

鯉城会の皆様には、日ごろから学園運営にご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、1年生対象の地域ミーティングは、5月25日に開催し、自己紹介や区鯉城会の概要などを説明していただきました。アンケート結果では、区鯉城会を「まったく知らなかった」と回答した学生が59%ありましたが、「ボランティア活動だけでなく、同好会活動などがあることがわかりました。」という意見もあり、鯉城会・区鯉城会の地域活動などについて、理解を深めていただけたものと思います。

また、2年生対象の第3回地域ミーティングは、6月に体験型地域ミーティングとして開催いたしました。この体験型地域ミーティングでは、デイサービスでの喫茶体験や車いす体験などをとおして、学生同士や区鯉城会会員とのコミュニケーションを図ることも目的になっています。アンケート結果では、「卒業後、ボランティアとしてお手伝いしたい。地域とのつながりを持ち、仲間づくりをしたい。」という意見がある一方で、「入会すると役が割り当てられる。役員になると大変だ。」という意見があるのも事実です。

地域ミーティングは、学生と交流できる良い機会です。ボランティア活動は大切な活動ですが、“楽しい鯉城会”であることもアピールしていただきたいと思います。

今後とも、地域ミーティングをより充実したものにするため、鯉城会・区鯉城会の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成29年度の学生募集について (今回から、卒業生の再入学が可能になりました。)

名古屋市高年大学鯉城学園 事務長 太田 昌宏

学園では、来年度の学生募集について準備を進めているところでございます。最近5年間を見ますと、志願者数は年々減少してきており、ここ3年間は定員割れの専攻も見られます。特に今年度は、半数の専攻で定員を割っており、大変厳しい状況になっております。

そこで、来年度の学生募集に向け、添付書類の省略などの出願手続きの簡素化、第二希望専攻の記入、出願期間の延長、募集期間に連動した集中的な広報の実施、授業内容の見直しなど様々な改善を行うとともに、皆様方に一番関係があります卒業生の再度の入学につきましても、条件付きながら認めることといたしました。特に、平成26年度からは、定員も増えておりますので、以前より入学し易くなっております。是非、この機会に再度の入学をお考えください。詳細につきましては、今回の「鯉城ニュース」と併せ配布させていただきました入学案内をご覧ください。

学生に対する各種のアンケート調査によりますと、学園への入学のきっかけとして最も多いのは、いわゆる口コミによる勧誘という結果も出ております。学園の卒業生である鯉城会の皆様ご自身の再度の入学のご検討と併せ、「学園で学ぶ楽しさ」や「学友との交流」など会員の皆様の貴重な体験を、周りの友人や知人に直接お話しいただくことにより、一人でも多くの志願者が集まるようご協力をお願いする次第でございます。

なごやかクラブで「あなたの学びを生かしませんか？」

なごやかクラブ名古屋 会長 三 溝 芳 隆
(公社) 名古屋市老人クラブ連合会

鯨城会の皆様には、長年にわたり各区で学園での経験を生かした魅力ある諸活動を活発に進められるとともに、ボランティア活動や社会貢献の取組みに努められており深く敬意を表する次第でございます。また、私ども「なごやかクラブ名古屋(名古屋市老人クラブ連合会の愛称)」の活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。



さて、私どもの多くの会員が鯨城学園の卒業生であり老人クラブの中核的人材としてご活躍いただいています。私も13期の卒業生であり鯨城会の会員でもあります。各区の役員も多くの方が卒業生でございます。これは長年にわたる鯨城学園への推薦入学者をはじめ、多くのクラブ員が学園で学ばれており、その成果はクラブ活動に大いに生かされています。

なごやかクラブ名古屋は、「のぼそう健康寿命！担おう！地域づくりを」をメインテーマとして活動しており、生きがいと健康づくりに向けた各種スポーツ活動や各種文化的な活動に積極的に取り組んでおります。

また、地域づくりの面でも「地域包括ケアシステム」の推進に向けて「友愛訪問活動」や「友愛サロン活動」を通して地域の高齢者の「見守り」活動を進めております。

鯨城会の皆様には、こうした活動にも鯨城学園で学ばれた知識を活かして、老人クラブの組織の内面で指導者として、ご活躍いただければ大変幸いに思います。

今後も、鯨城会の皆様方と老人クラブが一層連携して高齢者の介護予防や生活支援活動を推進できればと考えております。本年11月には鯨城会の役員の皆様との懇談会も開催され、鯨城学園、鯨城会と私ども老人クラブが一層連携していこうとお話合いもされ、相互理解もより深まってきたと考えております。今後のご支援ご協力を改めてお願い申し上げます。

なお、なごやかクラブ名古屋(市老連)では地域貢献活動の一つとして、各種ニュースポーツ器具や体力測定器具を会員のみならず市内の高齢者の皆様に広く貸出をいたしておりますのでご活用ください。

最後になりますが、鯨城会の皆様の益々のご活躍とご健康とともに、貴会の一層のご発展をご祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。





花水木(千種)鯉城会の活動について

—千種区— 花水木鯉城会

花水木鯉城会副会長 大塚 雅和

地域名称	会員数	小学校区		
今池	33	千種	千石	内山
振甫	40	大和	上野	
若水	45	高見	春岡	
城山	53	田代	見附	
東星	50	東山	星ヶ丘	
千種台	56	自由ヶ丘	宮根台	
千種	47	宮根	千代田橋	

(平成 28 年 4 月現在：324 名)



私達千種区の鯉城会は、「千種区の木 ハナミズキ」から名称を「花水木鯉城会」として会員 324 名にて活動しております。

総務委員会・行事委員会・社会奉仕委員会での各種の行事・活動を年間計画に基づき、数多くの会員が親睦を深めながら日々様々な場所で行っております。

一方、住み慣れた同じ千種区内で末永くお付き合いを継続していく上で大事なことは、各地域会での活動が原点であるとの観点からこれに重点を置いております。

千種区内の中学校区で分かれた 7 地域会で地域長を中心に独立した運営を行っており、各地域会に属する運営委員会の委員が幹事として花水木鯉城会本部からの情報伝達並びに地域会からの要望等のパイプ役を務めております。

各地域会での活動内容は多種多様になってますが、多くの地域会では、社会見学や地元観光そして昼食会等、地域会毎に 1~2 回/年実施されている茶屋ヶ坂公園・鹿子公園清掃時、「花水木だより」の配布時に合わせて開催されてます。

又、地域会活動のニュースは電子掲示板に都度投稿され、会員の皆さんが手軽に閲覧できるようになっております。

(28 期・福祉)

我が区の自慢どころ

平和公園アクアタワー

平和公園の北側にある平和公園配水場にアクアタワーは建っています。

地上 40M (標高 120M) にある展望室からは、東の猿投山・段戸山から南の東山スカイタワー、西の名古屋駅の高層ビル群・鈴鹿山脈まで、名古屋の観光スポットや近郊の山々などを一望できます。



開館日 土・日・休日

開館時間 午前 10 時~午後 4 時

入館料 無料

アクセス 地下鉄：自由ヶ丘/星ヶ丘
市バス「光が丘」下車 すぐ



なごやかまつり・ひがし でのボランティア活動

—東区— 東鯨城会

東鯨城会 川 添 孝

10月16日（日）、時は秋、絶好のコンディションに恵まれ、栄地区では名古屋郷土英傑行列が進行している頃、東鯨城会は、“なごやかまつり・ひがし”（東区民まつり）のボランティア活動に精を出していました。

お祭りだけあって、屋台（飲食、各種体験コーナー、税務コーナー、スポーツコーナー等々）が数多く出て、東区民、大高中小学生、官庁等、多くの人々がボランティア活動を行いました。



いざ出陣・その前に全員で記念撮影（15名参加）



東鯨城会の受け持ちは、福祉コーナーの一部で
①車いす体験（実際に乗ってもらう）
②地震について考えよう（ぬりえ、耐震構造）
のブースで、東区の高校生と共同作業です。左写真は、“地震がおきた時の行動”の“ぬりえ”を子供たちに書いてもらい、“どうしたらいいのかな”を問いかけました。多くの子供がひっきりなしに訪れ、忙しく働きました。

なごやかまつり・ひがしは、例年約2万4000人が参加。老若男女の“老”がほとんどなく、若い親子連れが多く、東区にこれほど多くの子供がいた事に驚きました。

まつりの最後は、英傑行列に参加した5輦の山車が戻り、勢ぞろいして終了となった。鯨城会が使命とする地域に溶け込み、地域とともに生きる事の大事さを学んだ一日であった。

（29期・国際B）



我が区の自慢どころ

建中寺（正式名：徳興山 崇仁院 建中寺）

なごやかまつりが行われた建中寺・建中寺公園は、東区のほぼ中央に位置し、東区民の心の拠り所となっています。尾張徳川の2代藩主光友が初代藩主義直の菩提を弔うため、1651年に建立。

総門などは360年前の当時のまま保存されている。歴代の藩主の霊廟がありましたが、名古屋市の区画整理で、光友以外の墓は、平和公園に移築されている。

交通：東区役所バス停下車 徒歩5分





北鯨城会の活動について

—北区— 北鯨城会

北鯨城会総務委員長 小 縣 満 彦

北区の活動内容を紹介します。ボランティア等の活動内容は何処の区も同じだと思いますが、1年間のボランティア活動内容は次の通りです。

年間	毎月2回名城公園グランド周辺をブロックごとに交代で清掃		
5/21	サミット関連名城公園清掃	10/8	鶴舞公園清掃活動
6/4	城北小周辺一斉清掃	10/16	北区区民祭りの手伝い
7・8月	名城公園朝顔水遣り	11/5	堀川クリーンキャンペーン清掃
9/12	心の絆創膏キャンペーン	H29/3	心の絆創膏キャンペーン
		H29/3	名古屋女子マラソン交通整理

又、1年間の行事活動は夏季のレクレーションとして名古屋博物館開催のポンペイ壁画展見学及び昼食懇親会が催され、多数の会員の参加者を得て、昼食見学が2班に分かれての鑑賞となりました。

11月には秋のレクレーションとして彦根城・多賀大社へのバス旅行が計画されており、多数の参加者が予想されています。又、北鯨城会は年2回の作品展が開催されており、今年も9月にギャラリー矢田にて開催され40人を超える作品が展示され多くの来展者を迎えることが出来ました。冬には地下鉄黒川駅の地下ギャラリーにて作品展を開催する計画です。

今年は総会終了後に幹事会役員と29期生新規会員の有志にて昼食懇親会が開かれました。会場にて新規会員による同期会（KJB）が結成され、その後も親交を深めているようです。（28期・地域）

我が区の自慢どころ

わが町の氏神様（北区山田町の氏神様 山田天満宮）

名古屋三天神として受験シーズンには名古屋市及び近郊から多くの参拝者が詰めかける神社です。

私の子供のころは天神社であり、神主はおらず正月の賑わいだけで、私たちの遊び場でした。

天満宮となり神主が居住し社内が整備されてからは、シーズンとなればバスで三天神めぐりする賑わいとなりました。又近くの金神社を移設合祀されてからは、銭洗い神事参拝・初金祭りなどの神事など、商売繁盛・家運繁栄などを求め、多くの参拝者で賑わうこととなりました。又、梅の木を多く植樹されてからは初春を彩り、テレビ報道などされるほどの賑わいとなります。



山田天満宮本殿



金神社



西こじょう会の活動及び西区街歩き

—西区— 西こじょう会

西こじょう会広報委員長 櫛田 甫

【西こじょう会概要・活動】

西こじょう会は現在、会員 221 名が在籍しています。鯉城会全体では丁度平均的な会員数でしょうか。名古屋東部のように増加傾向ではありませんが、名古屋城の西部に位置し、清須越しで移動して来た商人を中心として発展して来た庶民の街です。

西こじょう会には他区同様、総務・行事・ボランティア・広報の 4 の委員会の下、組織が運営されていますが、行事・ボランティアには会員の皆さんが参加頂き、楽しみながら社会貢献をしていただいております。独自のボランティア活動状況は以下のごとくです

上半期のボランティア参加延べ人数（概数）：350 名		
同好会・ボランティア名	内容	頻度
花作り同好会	庄内緑地にて、花苗植え、種蒔き等	2回／月
幹線道路をきれいにする会	比良～大野木 道路両側歩道清掃	1回／2月
江南線をきれいにする会	庄内緑地公園～中小田井駅 道路両側清掃	1回／月
おもちゃ病院	持ち込まれたおもちゃ修理@西図書館等	2回／月
西児童館ふれあい隊	西児童館で児童と触れ合う	1回／月



特徴的な活動として「花の木サロン」と称して、どなたでも自由に集まり各々の方々の思いを形にする場が本年度から設けられました。具体的には「こんなボランティアをしたいのだがどうしたらいいのかわからない」そんな方に社協の方を巻き込んで、道筋を示せるようボランティアに詳しい方々がガイド役として活躍していただいています。皆様のご活躍の場が広がるのが目的です。

縦割りの活動とは別に 9 の同好会が活動しています。今年になり同好会が一つ増えました。そんな動きの下支えになっているのが、高年大学時代の同期会と思います。昨年から西こじょう会として推進していますが、色んな切り口から人が交じり合うことが組織を活性化する要因と感じています。

(27 期・国際)

我が区の自慢どころ

【元大船町の川伊藤宅（名古屋市文化財）】

私の生家の同町内にある川伊藤宅を紹介いたします。

堀川五条橋南西に位置する伊藤宅（先代は東海銀行頭取）は昭和 39 年に名古屋市文化財に指定された。堀川筋商人の典型的な形態を示すと共に近世上町町人屋敷の特徴を留めています。

屋号を伊藤屋ととなえ、元茶屋町の松坂屋前身、呉服商伊藤次郎左衛門とまぎわらしい為、ここ堀川沿いに住むところから、「川伊藤」と称された。

伊藤家は慶長 19 年（1614）大船町に移住した清須越し町人で、現伊藤家は享保 4 年（1719）本家から分家した家であるが、本家の退転後、その家統を継承したもので、大船町筋に東面して主屋を構え、堀川の水運を利用して家業を営む堀川筋商人でした。主屋の見学はできません。

現在、堀川沿いの土蔵で関谷醸造（「空」で有名）が「圓谷」という日本酒バー＆レストランを展開しています。店長の関谷大次郎さん（社長の従弟）が素敵な笑顔で対応してくれます。左党の方は一度お訪ね下さい。





中村鯨城会の活動

—中村区— 中村鯨城会

広報委員長 小池直美

中村鯨城会は橋田会長始め各委員会を中心にはつらつと活動しています。

行事委員会は皆が楽しめる行事をいろいろ企画し、地域活動委員会は中村区に役立つ各種のクリーンキャンペーンや名古屋市恒例のウィメンズマラソンにと骨を折っております。また、福祉委員会は多数の施設でのボランティア活動や、自ら立ち上げた「いきいきサロン」の活動などを会員に呼びかけ、多くの会員が協力して活動しています。

会員の皆さんは自らの健康に合わせて、地域貢献ボランティアやいろんな行事に楽しく参加しています。

同好会も囲碁、カラオケ、パソコン、史跡散策、写真、グラウンドゴルフ、絵手紙、旅友会とあり、こちらも皆さん楽しみにしています。

その他にも人生経験豊かな人々の集団ですので、素晴らしい特技や趣味をお持ちの方が多く、多方面に活躍しておられます。

(28期・福祉)



ミツカンミュージアムにて



名古屋弁講演会

我が区の自慢どころ

名古屋駅周辺のまちづくり

区の自慢どころと言えば、中村公園一帯であるが、今回は少々気が早いですが、リニア中央新幹線開業に向けた名古屋駅周辺のまちづくり構想を自慢にしたい。

- 現在も超高層ビルが建設中であり、ビジネス客、観光客を見込んだホテルも続々建てられている。
- 駅周辺では昼食難民のための飲食店も増えている。

◎市が作成した「リニア中央新幹線と名古屋駅周辺まちづくり構想」が今後具体化される。目指すのは

- 国際的・広域的なビジネス拠点・交流拠点とし、玄関口にふさわしい風格と賑わいの顔づくり
 - 外国人にもわかりやすいターミナル駅とし、リニアの速達性と乗換えの利便性の向上である。
- 皆さん、2027年まで長生きして、こんな光景を目の当りにしましょう！



本陣通から名駅周辺ビル群を望む

橋田 正紀 (27期・地域)



—中区— 中鯨城会

中鯨城会の活動について

中鯨城会広報 和 氣 憲 夫

中鯨城会は、現在会員総数 114 名です。年々鯨城会への入会者が減っているようで、今年度卒園生の中鯨城会への入会率も 5 割程度かと思えます。

個人的には、折角、鯨城学園のクラスやクラブ活動で得た縁故を更に地域で広げることができるのにと少々残念に思っています。勿論、齢を取って今更ストレスがたまるようなお付き合い、活動は勘弁願いたいと私自身も思いますし、また皆さんも思っていることでしょう。



幸い中鯨城会の活動は、入会二年目の役員が策定、総会にて承認された年間活動計画に、興味のある方、時間のある方が自由に参加という形で進められています。

主な活動は、月 1 回の役員（委員）会、つくも喫茶ボランティア、美化活動（金山、栄地区）、社会見学、講演会、懇親会、趣味の作品展、その他中区在宅センター夏祭りや東別院御坊夏祭りへの支援活動などです。このような活動・行事が年間計画に基づいて、各委員より具体的に提案され参加者を募集という形で遂行されます。但し、つくも喫茶ボランティアだけは、事前に登録した有志の方により、毎週月・木の 2 班に分かれて活動しており、ボランティア開始以来今年で 25 年にもなります。また、ハイキング、絵手紙、カラオケ、グラウンドゴルフ、パソコンの同好会も定期的に、かつ活発に活動しています。



東別院御坊夏祭りでの「車椅子体験」ボランティア風景

(28 期・美術)

我が区の自慢どころ

名古屋の下町・大須

1610 年、萬松寺が現在地に移転、1612 年、真福寺（大須観音）が現在地に移転され、門前町として発展。大須商店街では、大須に客を呼び戻す目的で、1978 年、「大須大道芸町人祭」を始めた。毎年 10 月中旬に開催されるが、祭りの華である「おいらん道中」は、市民からの公募による花魁が高下駄で外八文字という独特の歩き方で、商店街を練り歩く。約 30 万人の来街者が各種の大道芸やおいらん道中を楽しむ年中行事となっている。





昭和鯨城会の上半期活動について

—昭和区— 昭和鯨城会

昭和鯨城会会長 黒尾純一

行事関係

- 4月：八事山を歩く
- 5月：「和菓子作り」を楽しむ
- 6月：リニア鉄道館の見学
- 7月：九代玉屋庄兵衛からくり工房見学
- 8月：ガラスアート制作
- 9月：名古屋地方裁判所見学（2名の30期生が参加）



九代玉屋庄兵衛と見学者

ボランティア関係

- 毎月：
 - ・最終水曜日に道路のクリーン活動
 - ・名古屋ライトハウスデイサービスセンターで陶芸補助活動
 - ・花壇の世話活動
- 8月：昭和区の「福祉まつり」に出店
- 9月：昭和区ボランティア連絡協議会「あそびの広場」に出店
- 不定期：昭和区社会福祉協議会の要請によるデイサービスセンター等の車椅子補助活動



クリーン活動

広報関係

- 6月と9月に広報誌「昭和こじょう会便り」の84号、85号を発行

総務関係

- 毎月：役員会・委員会・幹事会の設定と運営他
- 6月：「車いすの基本的な使い方」実技講習（講師：デイサービスセンター鶴舞所長）
- 8月：「地震に備えて」の講話と防災用伝言ダイヤル「171」の体験
（講師：昭和消防署市民防災普及員）（28期・国際）

我が区の自慢どころ

昭和文化小劇場

2016年12月14日に開館します。

アクセス：地下鉄鶴舞線川名駅

2番出口より徒歩2分。川名公園内

住所：昭和区花見通1丁目41-2

電話：052-751-6056

詳しくは下記ホームページで。

<http://www.bunka758.or.jp>

開館記念公演が計画されており、一般の利用は2017年1月4日からとなっています。





瑞穂鯨城会の活動について

—瑞穂区— 瑞穂鯨城会

瑞穂鯨城会行事委員 佐藤 敬二

瑞穂鯨城会は、会員数 228 名の大きな組織です。現在は、28・29 期生が中心となって運営しています。今年のテーマは「元気に、明るく、楽しく皆で創る瑞穂鯨城会」です。これを合言葉に様々な同好会、ボランティア活動を行っていますので、その一例を紹介します。

名古屋いいところ巡り「東山動植物園でイケメンゴリラのシャバーニに逢う」

五月晴れの中、大勢の遠足の幼稚園児とあいさつを交わしながらの散策でした。今回は動植物園ともボランティアさんに案内して頂きました。お目当てのシャバーニは、なかなか顔を出してくれなくて洞窟内で対面しました。植物園では、体力に見合ったコースで花の説明を聞きながらの散策を楽しむことができました。



日帰りバス旅行「おこしやす京都・伏見稲荷・寺田屋と月桂冠記念館」を巡る旅

寺田屋は坂本竜馬がお龍の機転で九死に一生を得たところで、現在も旅館として営業しています。月桂冠記念館は、酒造り・日本酒の歴史を紹介している酒の博物館。ここでしか買えない秘酒があり、酒飲みにはたまりません。伏見稲荷は、外国人による人気観光スポットと知られ多くの外国人を見かけました。

(29 期・陶芸)



我が区の自慢どころ

東山荘（とうざんそう）

東山荘（とうざんそう）は、綿布問屋であった伊東信一の旧別荘である。

伊東家の山荘であることから東山荘と名付けられた。

桜の名所で知られる名古屋市瑞穂区山崎川沿いに 1926 年より 10 年余りの歳月をかけ建築された。その後、名古屋市に寄贈され、2013 年には国の登録有形文化財に登録された。一般開放されており、建物内部の見学や敷地内の散策を楽しむことができる。

住所：瑞穂区初日町 2-3 電話番号：052-831-2672

【交通アクセス】 市バス「田辺通 2 丁目」バス停から西へ徒歩約 5 分
地下鉄桜通線「瑞穂区役所」駅から東へ徒歩約 12 分





熱田鯨城会の活動について

—熱田区— 熱田鯨城会

熱田鯨城会地域幹事 木村 柳 輔

28年度も会員数100名を超え、新たにハイキング同好会、ゴルフ同好会、健康麻雀同好会も加わり活動が活発となり、他の同好会とともに益々区会活動が盛んになっていると思います。



また、毎月5日、20日の道路清掃奉仕への参加者も年々多くなっています。ほかに大宝学区のクリーンキャンペーンへの参加も学区から感謝されています。

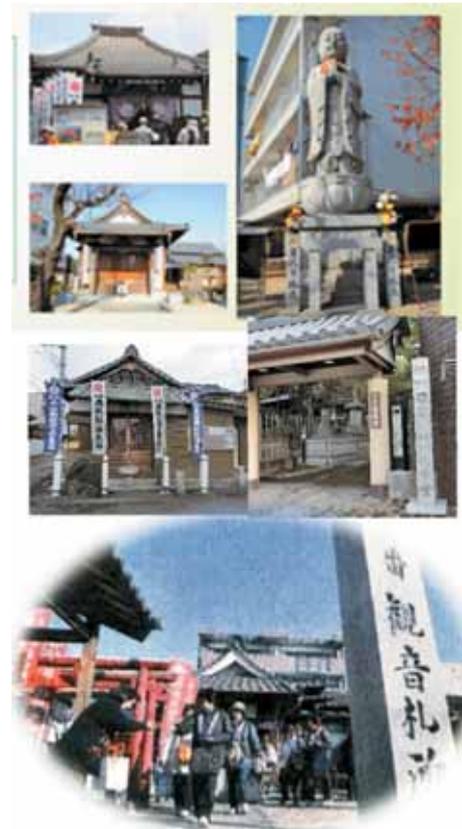
従来からの水質環境調査ボランティア、特養なごやかハウス横田デイサービスセンターのボランティア、区民まつりのボランティア、あったかあつた福祉フェスタの土鈴・絵馬絵付け指導ボランティアなど地域から期待され歓迎される区会活動となり、また、納涼会、名古屋地方裁判所、貨幣資料館の見学などに多くの会員が参加され楽しい区会となっています。本年度の新会員も区会活動に多く、積極的に参加されています。(25期・健康)



我が区の自慢どころ

熱田新田

江戸時代初期に、藩祖義直が開拓を命じ「国力増強のため、新田開発するように」と海が埋め立てられました。尾張藩が実施した最大規模の新田開発で1649年（慶安2年）に完成し、この「熱田新田」は、堀川から庄内川まで至り、東から一ノ割から三十三番割に分けられました。その番割のそれぞれに堤防つつみを築くのが難工事で、西国三十三ヶ所と同じ観音像をつくって、守護仏とし観音堂に祀りました。開拓されたばかりの新田では塩害があって5～6年は、お米がとれず、台風による堤防の決壊もあり、田畑が荒れて入植した農民は、決して楽な生活ができませんでした。そんな苦難にあえぐ人々たちにとっての「こころのささえ」となり、現在も観音めぐりの風習が残り、毎月第3日曜日（7月、8月除き）1番観音を朝8時に先達の指導にて出発し、17か所（約11km）各お堂を巡り、出迎えと「お下がり」を受ける巡礼の風習が残っています。





中川鯨城会の活動について

—中川区— 中川鯨城会

中川鯨城会 高野正義

中川鯨城会は本年度「設立 25 周年」の節目を迎え、去る 5 月 22 日（日）、中川文化小劇場において「25 周年記念行事」が盛大に開催されました。

アトラクションでは会員コーラス隊により、「ふるさと」「この町で」などを合唱いたしました。

コーラス隊は急ごしらえではありましたが、練習を通して会員のコミュニケーションをさらに高めることができました。このコミュニケーションが当区会の活動の原点となっています。それでは当区会の平成 28 年度の主な活動内容を下図にて紹介いたします。（27 期・文化 B）



我が区の自慢どころ

鈴木バイオリン

平成 28 年 2 月 14 日、“名古屋が生んだ世界のバイオリン王”がテレビ放映され、中川区にある鈴木バイオリンの存在を知った。バイオリンと言うとストラディバリウス、ガルネリが名器とされているが、鈴木バイオリンの創業者“鈴木政吉”が制作したバイオリンもそれに優るとも劣らない逸品であった。



鈴木政吉の胸像

政吉は明治 20 年、時代の趨勢を見通し家業の三味線づくりを廃業し、バイオリンづくりに転身した。それからは世界一のバイオリンを目指し、試作、博覧会への出品、名品との弾きくらべ会などを絶え間なく行った。

そして、ついに理論物理学者でバイオリン愛好家でもあったアインシュタイン始め欧州の一流の演奏家に“申し分なく優れている”との絶賛をいただいた。

このような素晴らしいバイオリンが鈴木政吉という偉人にて中川区で製作されていたことは同じ地域に住む者として誉である。

鈴木バイオリンは最盛期には従業員 1,000 人、一日 500 丁のバイオリンを生産していたが、バイオリンブームも昭和前半には落ち着き、現在はそれなりの規模で生産している。

同社の玄関前の庭には政吉の胸像があり、温かくバイオリンづくりを見守っている。

(高野正義 記)



港鯨城会平成 28 年度前半の活動

—港区— 港鯨城会

港鯨城会 武 藤 弘

港鯨城会は平成 28 年度 85 名の会員数でスタートしました。
平成 28 年度前半（4 月～9 月）の活動状況を報告します。

4/12 港鯨城会総会

51 名の参加で平成 28 年度の活動計画が了承されました。
総会終了後 29 期新入会員の歓迎会兼懇親会が開催されました。

5/3、4、5 とだがわこどもランド春祭りボランティア

3 拠点でスタンプラリーのスタンプ押印担当です。

5/17 とだがわこどもランド花植栽ボランティア

5/21 春の藤前干潟クリーン大作戦ボランティア

ゴミ拾いボランティアの皆様「猪汁」「おにぎり」の炊き出し担当です。

5/25 地域ミーティング

6/16 「港鯨城会 35 号」発行

4/26、5/10、5/17、5/24 の編集会議を経て。

6/26 地域ミーティング

7/ 5 とだがわこどもランド花植栽ボランティア

7/12 第 1 回社会見学

伊勢湾水理環境実験センター、泉増院、笠寺観音、見晴台考古資料館を見学。

7/17～30 とだがわこどもランド 20 周年記念ボランティア

3D シアターのメガネ渡しと回収。

8/ 7 ボランティアとあそぼボランティア

ホットコーヒー、アイスコーヒー、各種ジュースの呈茶サービス。

8/7～20 とだがわこどもランド 20 周年記念ボランティア

巨大迷路の人数制限札渡し。

9/ 6 とだがわこどもランド花植栽ボランティア

9/ 9 心の絆創膏ボランティア

5/17、6/21、7/19、9/20 役員・連絡員会議

後半の最大イベント「趣味の作品展」が 12/2、3、4 にポートビル 2F で開催されます。(27 期・健康)

我が区の自慢どころ

とだがわこどもランド

港区の南西部南陽地区に有る戸田川緑地（農業公園）内に、「あらゆる遊びを創造する」をテーマとしたと大型児童センター「とだがわこどもランド」が開設されています。

毎日各種行事が行われていますが春祭り、夏のスポーツ大会、秋祭りは多くの子供達で賑わいます。

イベントのお手伝いで港鯨城会の会員がボランティアをしています。

一度お孫さんと遊びに来てください。

住所：名古屋市港区春田野 1-3616 電話：052-304-1500

アクセス：地下鉄名港線「東海通」下車、市バス河合小橋行「南陽支所」下車徒歩 10 分





ボランティア活動地域周辺の名所、史跡の案内

一南区一 南鯨城会(こなみ会)

南鯨城会Cブロック長 福 島 健 治

南鯨城会(こなみ会)のボランティア活動の中で公園清掃活動を行っている場所が、呼続公園、笠寺公園の2か所があります。共に名古屋市指定の愛護会組織で運営しております。私は前者に所属し、毎月第1月曜日午前8時より約1時間の清掃活動を20人の会員と共に活動しています。



公園内の曾池周辺が清掃範囲で、池には睡蓮、周辺には桜並木、椿、銀杏と季節毎に味わいのある景色を楽しめます。落葉の季節には一日で45リットル袋に100袋位の落葉があり、清掃も大変ですが地域貢献の一助として活躍しています。

上記の地域活動では、近隣に名所史跡が多く興味が湧き今回は、歴史探索を取り上げてみました。

§呼続公園

昭和15年長楽寺から市に寄付され、昭和22年に戦災復興に伴う都市計画で地域公園化が決定、その際公園一帯から縄文末期の竪穴式住居や、土器、茶碗が出土し曾池遺跡とも呼ばれています。今では、野球、グラウンドゴルフ等で利用していますが隔世の感があります。

§富部神社

本殿は、桃山建築様式の貴重な建築物で、昭和32年に国の重要文化財に指定され、又高砂山車は、名古屋市指定有形文化財として由緒ある神社です。老人クラブ行事で毎月1日午前7時より清掃活動を行っています。

次に、笠寺公園周辺の名所、史跡を案内致します。

§笠寺公園

笠寺公園愛護会が清掃活動を行っている公園内には、沢山の樹木や花があり、公園の自然の春夏秋冬の移り変わりを味わっています。園内にある名古屋市見晴台の歴史考古資料館では、公園から見つかった土器や石器など様々な物が展示されています。

§笠寺観音

境内には、国の重要文化財や歴史的にも価値の高い史跡、文化財が多数残っている由緒あるお寺です。本尊は十一面観世菩薩で尾張四観音の一つで皆様に親しまれています。恵方の節分には大変賑わいます。

§笠寺一里塚

日本橋を起点に、道路1里(約4km)ごとに道路の両側に塚を築き木を植えたもので、名古屋市内を通る旧東海道に残る唯一の一里塚です。春は水仙、秋に彼岸花が咲き旧東海道の面影を偲ばせています。

(25期・美術)





「デイサービス湯～楽」 夏祭り参加して

—守山区— 守山鯨城会

守山鯨城会 角 田 悟

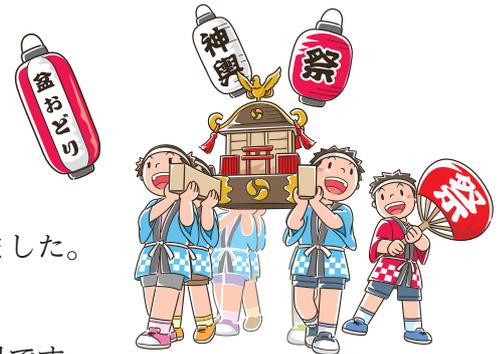
守山区社会福祉協議会デイサービスセンターより、昨年が続いて夏祭りボランティアの依頼がありました。



日時 平成 28 年 7 月 27 日 (水) 28 日 (木) 29 日 (金) 14 時～17 時

場所 デイサービス湯～楽

内容 ① 盆踊りの踊り手 ② 屋台の手伝い



5 月役員会で会員全員に夏祭りボラ募集案内を出しました。

踊り手さんについては 6 月・7 月に盆踊り講習会を 1 回づつ行いました。

夏祭り 3 日間で延 42 名の会員の参加がありました。

14 時 30 分踊り手さんスタンバイ、施設の方のお神輿に続いて登場です。

「サザエさん」で利用者さんと踊り手の垣根がとれ、続いて「名古屋ばやし」「炭坑節」と利用者さんも輪に入り一緒に踊りました。

今年の新曲は朝の連ドラ「朝が来た」の主題歌 AKB “365 日の紙飛行機” です。

紙飛行機の振りを親指・人差し指・小指で表現します。

椅子に腰掛けたまま手を大きく動かしながら楽しんでいただきました。



15 時 30 分踊りが終り踊り手がお礼を言うと利用者さんから「楽しかった！また来てね」と声をかけられ喜んでいただいたという満足感で一杯でした。

続いて屋台の手伝いが始まりました。綿かしは機械に砂糖をいれ棒に巻き取ります。



かき氷は家庭用のミニかき氷器を力一杯回します。

利用者さん全員と踊り手さんの分を作ります。

「デイサービス湯～楽」夏祭りが守山鯨城会の定番行事として続いていきますように！



どの色がいいかな？

(27 期・福祉)



いざ！鎌倉街道

緑区には、鳴海宿・桶狭間古戦場・有松絞等々多くの史跡・伝統文化がある。半面、5年前の地下鉄桜通線延長・名二環 鳴海・有松インター開設に象徴される様に街並みも目まぐるしく変わっている。名古屋市内では数少ない「ゴルフ場」もあり、私はこんな緑区が好きである。

私も、野並交差点（地下鉄桜通線で天白区から緑区に入る野並駅出口の交差点）に「鎌倉街道」の標識があったことを思い出し、鎌倉街道を辿ってみようとカメラを持って3日かけて緑区内を歩いてみた。



自宅から緑鯨城会が毎月第4日曜日清掃活動をしている要池公園を通って、地下鉄桜通線徳重駅へ。乗車して四つ目の「野並駅」で下車し、2番出口を上がると、野並交差点の北東角に出る。目の前に鎌倉街道の標識が飛び込んでくる。ここはまだ天白区である。この辺りは細い道路があちこちにあり街道の名残りがあ。野並交差点に野並界隈の散策図の看板があり「鎌倉街道」と先ほどの小路を表示していた。交差点を南に渡ると直ぐに緑区に入る。

“緑区からいざ鎌倉へ”、ここから南へ南へと進む。

桂林寺（鎌倉街道沿いにあった道祖神の道しるべが祀ってある）→古鳴海八幡社（鎌倉街道に沿っていたとの看板）→嫁が茶屋（地名：峠？）から新海池（寛永年代に設置された灌漑用池：この周りの新海池公園は毎月第2日曜日清掃活動）へ。大塚古墳・赤塚古墳を経て、下りに入り成海神社に出る。



成海神社は、熱田神宮と同時代の鎮座で、一角に緑鯨城会 15



周年に植樹した金木犀がある。

ここから東へ方向転換し、間もなく旧鳴海球場跡（神宮・甲子園と並ぶ3大球場のひとつ、高校野球のメッカ：昭和33年に閉鎖）を通り緑市民病院に至る。

緑市民病院では緑鯨城会として週2回受付補助のボランティア活動を行っている。ここまで3時間。1日目終了。

いろいろ思いながら歩く爽快感を味わえた。

ただ3日目は体力続かず、車で介護老人保健施設みどり（カラオケ同好会が毎月カラオケ大会に参加している）・特別養護老人ホームかきつばたの里（緑鯨城会として喫茶サービスの手伝いを毎週行っている）の前を通って中京競馬場を見ながら、緑区を抜け豊明市に入った。

残念！！2日目3日目の詳細は、紙面の都合上またの機会に。

緑区ルネッサンスフォーラムの史跡散策部会が「10コースの散策マップ」を配布しています。（配布場所：区役所・生涯学習センター等）

他区の皆さん、一度、緑区を散策しませんか！

（27期・文化B）



感謝状を受賞されました。

一名東区一 名東鯨友会

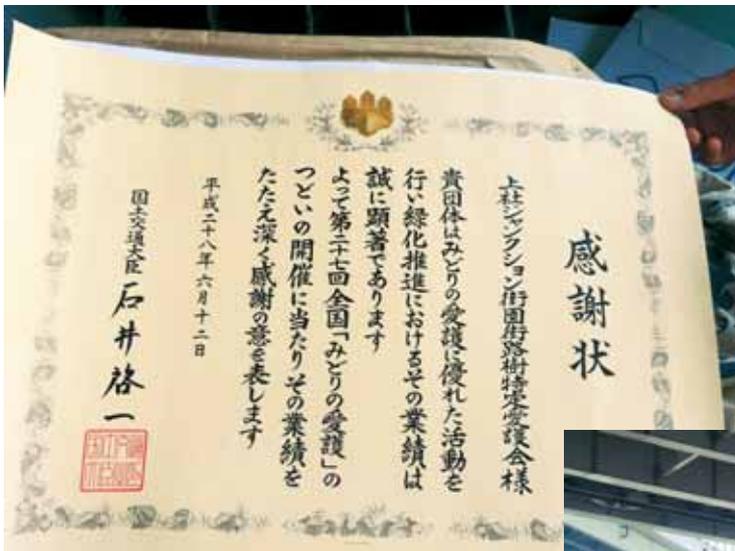
名東鯨友会ボランティア担当役員 小 西 弥 栄

名東鯨友会のボランティア団体の一つ、「上社 JCT（ジャンクション）花飾りボランティア」（代表：桑山 生資朗様（18期・陶芸））さんが、本年6月国土交通大臣（石井啓一氏）より長年に渡る上社 JCT での花壇整備活動及び周辺道路での清掃活動に対し、感謝状を受賞されました。

この団体は 2005 年に開催されました「愛・地球博」に備え、名古屋の東玄関を緑あふれる快適な空間にしようと、広小路線（県道名古屋～長久手線）の上社 JCT 近辺で、来訪される皆様をおもてなししようと発足致しました。上社 JCT はご存知の様に、東名高速道路に接続する大幹線道路の真ん中に位置し、そこを花いっぱい飾ることで、通過する車両の運転手並びに歩道を利用する市民の方々の目を楽しませて居られます。

我が名東鯨友会としても、所属される団体が国土交通大臣より感謝状を贈られたとは大変に名誉な事と感じて居ります。しかし代表の桑山様にお聞き致しますと、最近の鯨城学園の卒業生の入会が殆ど無く、今後のこの団体の存続に赤信号が点滅している状況との事です。鯨友会の他のボランティア団体も同様な状況下に有り、是非若い皆様方の積極的な参加・活動を心より願って居ります。

(27期・環境)





上半期を振り返って…

—天白区— 天白こじょう会

天白こじょう会総務担当 出雲 常俊

区内の学区町名もあやふやの記憶で、あっという間の半年が過ぎてしまいました。当会の運営も、年度当初の事業計画にもとづき、大過なく運営が出来ているのではと自賛しています。



特に、会長が年度当初 ㊦会則にのっとり、従来の活動の継続 ㊧会員相互の親睦（特に同好会の継続・拡充） ㊨当会への入会者継続・維持 ㊩“天白こじょうだより”への広告主の確保等々を主にスタートしました。

それぞれ、ジャンル（行事、ボランティア、広報…）で力強く、融和をもって楽しみながらの活動をしているのは勿論ですが、この半期で、特記事項を上げて見ますと

①熊本地震に対して見舞金を贈る。

去る4月14日の夜、4月16日の未明に、発生した地震の被災者の皆様方の心情は如何がばかりかと、天白こじょう会として義援金の募集を（5月中～7月中）会員に対して、行事・同好会・各会議等々の場で3回に分けて募りました。募金総額70,561円となり、中日新聞社（社会部）を経由して全額寄付をしました。会員皆様方の心温まる行為に感謝です。

②“天白こじょう会だより”発行に際し地元の事業主様から広告掲載を気持ち良く受けて頂き、11月（89号）から掲載となりました。会員皆様方の活動の一助になる事を期待しています。

③“趣味の作品展”に在校生から出品（10月1日～10月2日開催）。

例年とほぼ同様、沢山の作品を会員の皆様の日々の努力の賜物により、出展して頂き盛大に行われました。

特に、今年は事前に在校生（30、31期生）に出展の呼びかけを行い、数点ではありましたが素晴らしい作品の参加を頂き、より一層展示会を盛り上げて頂きました。

雑駁ですが活動の一端を紹介させて頂きました。下半期に向け一層会員の皆様のご協力のもと、振り返って楽しかった一年となりますよう取り組んで行きたいと思っております。（28期・園芸）

我が区の自慢どころ

針名神社（はりなじんじゃ）



針名神社は旧大字平針の氏神です。御祭神は尾治針名根連命を主神として大己貴命、少彦名命、応神天皇である。このうち応神天皇は、明治42年に平針村の八幡社の合祀によるものである。…応神天皇は、文武の神であり、又農事の神であるといわれ、全国で一番多い神社です。延喜年間（900年頃）作成の国内神名帳に、従三位針名大神と記載されているところからそれ以前の創建と思われます。その後、慶長年間（1612年頃）に約800メートル北の元郷から

部落と共に移ったとされている。

現在の神社建築は神明造りではなく流れ造りであり、針名神社は式内社であります。式内社とは、延喜式神名帳に記載された神社のことで、平安時代醍醐天皇の御代に、もうすでに祀られていた古い神社であります。（地下鉄鶴舞線「平針」駅より徒歩15分）…【天白区天白町平針】



一万二千坪の社入口

毎年「天白こじょう会」として初詣に出掛けております。

鯨城会 会員数一覧表 (28年度 期別・学科別階層分析表)

	生 A	生 B	文 A	文 B	園芸	陶芸	地 A	地 B	健 A	健 B	美術	環境	国 A	国 B	福 A	福 B	合計
1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2期	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
3期	2	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
4期	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5期	1	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
6期	1	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
7期	3	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
8期	1	0	4	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
9期	2	1	1	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
10期	4	2	0	1	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
11期	1	4	6	2	4	2	4	0	7	0	2	0	0	0	0	0	32
12期	8	0	7	1	1	1	5	0	5	0	6	0	0	0	0	0	34
13期	10	4	4	2	5	2	4	0	2	0	3	0	0	0	0	0	36
14期	7	7	7	10	5	2	3	0	7	0	8	0	0	0	0	0	56
15期	10	6	9	2	4	1	6	0	5	0	7	0	0	0	0	0	50
16期	15	8	16	7	10	9	11	0	9	0	11	0	0	0	0	0	96
17期	13	9	22	8	16	9	16	0	10	0	8	14	8	0	15	0	148
18期	17	9	12	18	16	7	8	0	11	0	6	21	17	0	12	0	154
19期	18	8	16	12	14	11	19	0	8	0	10	19	12	0	11	0	158
20期	17	12	24	12	18	15	10	0	12	0	16	17	9	0	15	0	177
21期	18	13	17	17	21	12	20	0	25	0	17	25	10	0	18	0	213
22期	19	22	16	17	19	19	16	0	18	0	15	25	11	0	14	0	211
23期	17	22	21	18	19	18	18	0	12	0	14	15	13	0	13	0	200
24期	22	34	28	23	24	19	27	0	20	0	21	24	19	0	22	0	283
25期	25	26	27	27	28	19	34	0	28	0	21	30	18	0	25	0	308
26期	23	33	35	26	20	26	29	0	26	0	19	27	11	0	33	0	308
27期	24	27	23	23	26	17	33	0	21	0	16	35	18	0	27	0	290
28期	28	27	23	30	15	22	31	0	30	0	22	26	37	0	32	0	323
29期	20	27	30	31	17	24	31	27	32	30	14	24	25	24	27	28	411
合計	326	302	353	294	299	246	325	27	288	30	236	302	208	24	264	28	3,552

平成 29 年度 鯨城会会長立候補届について

- 1) 立候補期間 平成 28 年 12 月 1 日 (木) ~平成 28 年 12 月 10 日 (土)
- 2) 届 出 先 平成 28 年度鯨城会会長 (総務委員長経由)
- 3) 立候補資格 被選挙人は、区役員経験者または本会幹事経験者のうち、立候補または区会もしくは幹事会による被推薦者とする。但し学園卒業後 5 年以内 (就任時) の会員とする。
- 4) 届 出 書 式 下記の届出書をコピーしてご利用ください。

鯨城会会長立候補届出書

平成 28 年 12 月 日

鯨 城 会 会 長 様

私は平成 29 年度鯨城会会長に立候補します。

立候補者	氏 名						
	卒業期・学科	期	学科	組			

社会奉仕活動の取り組みについて

社会奉仕活動委員長 山田茂樹

9月は自殺対策強化月間で、名古屋市健康福祉局の要請により9日、12日、13日の三日間にわたり地下鉄金山、市役所、上前津、伏見、栄駅で出勤・退勤時間帯に「こころの絆創膏」（パッケージに相談窓口の電話番号を明記したもの）を配布しました。今年も、市交通局的協力もあり、駅出口付近に限らず駅構内でも活動を実施しました。近年、自殺の発生が減少傾向にあると言われてはいますが、今回の活動がその一助となることを願っています。



10月8日に予定していましたが鶴舞公園クリーンキャンペーンは、午前中の降雨確率が60%でしたので、残念ながら翌週の15日に延期となりました。

11月5日には堀川清掃大作戦が予定されています。鯉城パワーを大いにアピールしようではありませんか。

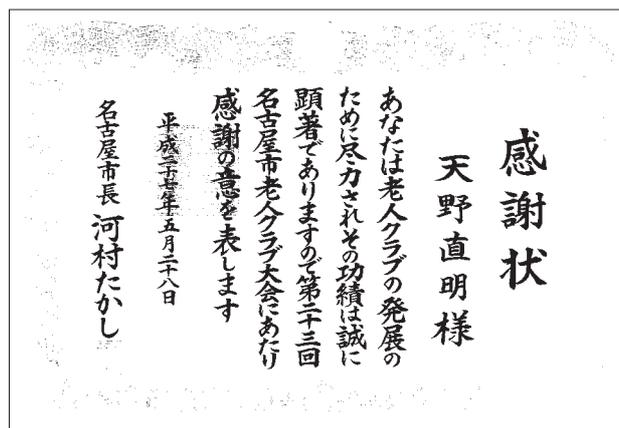


嬉しいお知らせ

老人クラブ感謝状受賞

この度、中村鯉城会会員 天野直明氏（28期・環境）が地元町内での老人会活動に永年にわたり、活躍されたことが認められ、その功績により市長より感謝状が贈られました。

又、中村区内185クラブのトップとして、会員の健康、友愛、奉仕の基本方針のもと活躍されています。



第15回鯉城会グラウンドゴルフ交歓会報告

平成 28 年 9 月 27 日(火)：瑞穂公園田辺陸上競技場

区会活動委員長 林 澄 子

参加人数

千種区	18 人
東区	6 人
北区	15 人
西区	14 人
中村区	15 人
中区	9 人
昭和区	13 人
瑞穂区	9 人
熱田区	9 人
中川区	18 人
港区	15 人
南区	9 人
守山区	16 人
緑区	8 人
名東区	14 人
天白区	12 人

参加人数合計 200 名

成績表

	順位	氏名	区	16 ホール	
				1 打数	合計打数
Aゾーン	優勝	松野 静子	昭和	3	25
	準優勝	児玉 武	中川	3	26
	3 位	大池 実	熱田	1	28
	4 位	坂倉 四郎	中川	2	31
	5 位	伊藤 喜代蔵	守山	1	31
Bゾーン	優勝	近藤 信雄	西	2	29
	準優勝	平野 荘二	名東	2	30
	3 位	水野 切美	港	2	31
	4 位	村山 公子	北	2	32
	5 位	本多 英典	東	1	32

* 同スコア賞 犬飼 清尚 北 1 32

* ホールインワン賞 72 人



鯉城会ホームページ委員会報告

本年度よりホームページを管理外部委託より、鯉城会会員が管理運営をする事になりました。

ホームページ管理……………犬飼 利桂 (中川鯉城会 19 期生)

ホームページ管理サポーター……………北村 守 (港鯉城会 26 期生)

ホームページ運営……………鯉城会本部ホームページ担当委員と
各区鯉城会ホームページ担当委員

- ・ホームページ委員会 2 回開催【6 月 6 日(月)・7 月 4 日(月)】
- ・ホームページ臨時委員会 2 回開催【8 月 9 日(火)・9 月 14 日(水)】
- ・ホームページ委員会勉強会開催【9 月 9 日(月)】



鯉城会会員、高年大学鯉城学園の皆様のホームページ掲示板投稿をお待ちしております。

言うは易く行うは難し？

元名古屋市高年大学鯨城学園副学長 伊藤 建士

鯨城会の皆様、ご無沙汰しております。私は平成18年4月から8年間高年大学で皆さん方と共に学園生活を楽しませていただきました。

学園を離れて2年半経ち、地元での生活時間が長くなっても、なかなか地域の方々との交流はスムーズにいきません。「地域活動への積極的な参加を！」と呼び掛けていた側としては面映ゆく、まさに「言うは易く行うは難し」の感があります。それでも、今年から町の高齢者向け事業である『男組（軽運動と料理実習）』や『貯筋運動』に参加して多くの仲間との出会いを楽しんでいます。

家人の実家（四日市市）で、家庭菜園の真似事もしていますが、時間や交通費等を考えると、かなり高価な茄子や胡瓜を味わいました。一つだけ実った西瓜が、ある日、忽然と行方不明になったのは残念な出来事でした。

皆様方の益々のご活躍を祈念します。



編集後記

今年ももう師走を迎えました。熊本地震、オリンピック、大隅良典氏ノーベル賞受賞と悲喜交々、一年は走馬灯のように過ぎて行きました。

今号は新企画「各区の自慢どころ」の寄稿をお願いしましたところ、各区から多くの美しいカラー写真が添付返信されてきました。皆様に少しでも楽しくページを開いていただけますようお願い切って全ページをカラー化いたしました。

そして、「恩師近況」「嬉しいニュース」等、広報委員一同が知恵を出し合い新風を吹き込んでみましたが、楽しんでいただけましたでしょうか。

ご寄稿いただきました皆様の温かいご協力に心から感謝申し上げます。

広報委員 小田由美子・林治子・乾登代子・加藤専次・大矢俊夫

鯨城ニュース 31号

発行日 平成28年12月1日

発行者 名古屋市高年大学鯨城会

発行責任者 鯨城会会長 中西 三千人

編集責任者 鯨城会広報委員長 小田 由美子

第7回 鯨城OB文化祭



♪♪ 参加クラブ ♪♪

- ☆ 高年大学健康太極拳同好会
- ☆ こじょう混声合唱団
- ☆ 鯨城民謡クラブ同好会
- ☆ 手話ダンス・四季の会
- ☆ 豊岳吟詩「オレンジ会」
- ☆ 日本のうたトウエンディーフォー
- ☆ 高年大学OBマジック同好会
- ☆ こじょうオカリナクラブ
- ☆ 鯨城手話サークル・白ゆり会
- ☆ 詩吟同好会「むらさき」
- ☆ 白川ハーモニック・クラブ
- ☆ 名古屋甚句同好会・甚鯨会
- ☆ 民踊同好会ふなっこ
- ☆ フォークソングクラブOB会28

※出演順ではありません



開催日： 2017年3月9日 (木)

開 場： 10時30分

開 演： 11:00~16:00

会 場： 伏見ライフプラザ5F

「鯨城ホール」

入場無料！！ 多数ご来場ください。

主催 名古屋市高年大学 鯨城会



伏見ライフプラザ

第34回 新春 公開講演会

NHK ほっとイブニング気象キャスター

寺尾 直樹 氏

鯨城ホールに来たる！！



「気象災害から 身を守るため 冬編」

- ☆ 開催日: 2017年1月21日(土)
- ☆ 時間: 10:00~11:30
- ☆ 会場: 伏見ライフプラザ5F 鯨城ホール
- ☆ 要約筆記・手話通訳も準備しています



お友達をお誘いの上多数ご来場ください

主催 名古屋市高年大学 鯨城会